

シクロ(L-ロイシル-L-ロイシル)シンターゼ

Cat. No. EXWM-2296

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 反応はピンポンメカニズムに従って進行し、活性部位のセリンと最初のL-ロイシン残基の間に共有結合中間体を形成します。バチルス属の細菌からのタンパク質は、少量のサイクロ(L-フェニルアラニル-L-ロイシン)およびサイクロ(L-ロイシン-L-メチオニン)も形成します。

別名 YvmC; cLL合成酵素; シクロジルシン合成酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.3.2.22

反応 $2 \text{ L-ロイシル-tRNA}^{\text{Leu}} = 2 \text{ tRNA}^{\text{Leu}} + \text{サイクロ(L-ロイシル-L-ロイシル)}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。